

### 第46回福岡県社会人バドミントン選手権大会

- 1 主催 福岡県、福岡県教育委員会、(公財)福岡県スポーツ協会、(公財)福岡県スポーツ振興センター、NPO法人福岡県レクリエーション協会、福岡県スポーツ推進委員協議会
- 2 主管 スポーツフェスタ・ふくおか実行委員会、福岡県バドミントン協会、福岡市バドミントン協会
- 3 後援 福岡市
- 4 特別協賛 ヨネックス株式会社
- 5 日時 令和5年7月15日(土) 男女複 午前9時00分 開会  
令和5年7月16日(日) 男女単・混合複 午前9時00分 開会
- 6 会場 福岡市市民体育館 福岡市博多区東公園8-2 ☎ 092-641-9135
- 7 種目 男子 一般 単・複 女子 一般 単・複 混合複 一般  
男子30歳以上 単・複 女子30歳以上 単・複 混合複30歳以上  
男子35歳以上 単・複 女子35歳以上 単・複 混合複35歳以上  
男子40歳以上 単・複 女子40歳以上 単・複 混合複40歳以上  
男子45歳以上 単・複 女子45歳以上 単・複 混合複45歳以上  
男子50歳以上 単・複 女子50歳以上 単・複 混合複50歳以上  
男子55歳以上 単・複 女子55歳以上 単・複 混合複55歳以上  
男子60歳以上 単・複 女子60歳以上 単・複 混合複60歳以上  
男子65歳以上 単・複 女子65歳以上 単・複 混合複65歳以上  
男子70歳以上 単・複 女子70歳以上 単・複 混合複70歳以上  
男子75歳以上 単・複 女子75歳以上 単・複 混合複75歳以上  
男子80歳以上 単・複 女子80歳以上 単・複 混合複80歳以上  
※ 年齢は、令和5年4月1日現在とする  
※ 2チーム以上で成立とする
- 8 競技規則 令和5年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による
- 9 競技方法 トーナメント方式とする。 **また、敗者審判(主審・線審)とします。**
- 10 使用シャトル 令和5年度(公財)日本バドミントン協会第1種検定合格品とする (ニューオフィシャル)
- 11 参加資格 令和5年度福岡県バドミントン協会に登録をしているもの及び福岡県在住者  
但し、全日本シニア大会に他県の者と組んでダブルスに出場する場合に限り、他県の選手の参加を認める。(全日本シニア大会参加予定者は審判資格が必要)
- 12 出場制限 一人2種目以内とし、単と混合複の出場は不可
- 13 参加料 (1) 令和5年度福岡県バドミントン協会登録者 一人 **1種目2,500円**  
(他県の人とダブルスに参加する人も含む)  
(2) 上記以外のバドミントン愛好者 一人1種目4,500円
- 14 納入方法 銀行振込により下記に納入のこと
- |   |
|---|
| 西日本シティ銀行 香椎支店 福岡市バドミントン協会<br>会計 梅田真澄 普通 1858172 |
|---|
- \* 振込み用紙には必ずクラブ名を記載してください。個人名での振込はご遠慮ください。
- 15 申込期限 令和5年6月20日(火)必着のこと
- 16 申込方法 大会申込用紙に所定の事項を記入し、メール(エクセル)での申し込み下さい  
エクセル申込用紙は、市協会HPに掲載中 URL: <http://www.u-zak.ne.jp/FBA-C/>  
**メールで参加申込みの方は、参加料払込用紙はFAX可 FAX: 092-292-5772**  
なるべくメールでの参加申込みにご協力ください。(申込みは、FAXしないでください)
- 17 申込先 〒815-0032 福岡市南区塩原1-11-33 加藤 信 宛  
メールアドレス [f.kensyakaijin@gmail.com](mailto:f.kensyakaijin@gmail.com)  
問合せ先 二村 公 TEL: 080-4296-3876
- 18 表彰 各種目とも2位まで表彰
- 19 その他 (1) 組合せは主催者に一任のこと。  
(2) 申込後の参加料は返還しない。  
(3) 選手は必ずスポーツ傷害保険に加入しておくこと。  
(4) 本大会は全日本シニアバドミントン選手権大会の予選会と兼ねる。そのため、他県からの参加を認めない。(但し、全日本シニア大会に他県の選手と組んで出場する場合を除く)  
全日本シニア大会に出場する者はこの大会に参加すること、  
公認審判資格3級以上を持っていること。全日本シニアの出場枠 による優先順位については、今年度の成績をもとに選考する。  
(5) 本大会に出場される方は、全日本シニア大会に出場する方を除いて、審判資格を取得していなくても構わない。  
**(6) 今年度の全日本シニア大会は、敗者審判(主審・線審)制を行うことから、今回の大会も同じく敗者審判(主審・線審)制を行う。**  
(7) ホームページに写真や結果を掲載します。